



国際ロータリー2620地区

御殿場  
ロータリー  
クラブ<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>御殿場  
ロータリークラブ  
モバイルサイト

## 第2244回 例会プログラム

- 例 会 場／名鉄菜館
- 開 会 点 鐘／12:30
- ロータリーソング／我等の生業
- 内 容／第2回クラブ協議会 全員

## 会 員 慶 事

- 会員誕生日／9月17日 内海隆治君  
9月18日 渡辺修司君
- 夫人誕生日／9月16日 神谷高義君 ご夫人 和子様  
9月17日 斎藤 衛君 ご夫人 真夕美様
- 結婚記念日／9月15日 豊山 篤君 佳子様 ご夫妻

## 会 長 挨 拶

高村 繁男



みなさまこんにちは。残暑もだいふゆるぎまして、過ごしやすい気候になってまいりました。

## 第9話 富士山の神々

富士山の神様は、古くは富士大神や浅間大神と呼ばれ、男神なのか女神なのかもわかりませんでした。しかし、平安時代に著された『富士山記』に富士山の上に白衣の美女が二人並び舞っている姿が記されていたり、『竹取物語』に大変美しいかぐや姫が富士山に帰っていくという話が出てくること等から富士山の神様は大変美しい女神であるという信仰が古くからあったようです。

江戸時代初期の朱子学者 林 羅山は『丙辰紀行』に「富士の大神を木花開夜姫と定め申さば」と記しており、その後の文献にも富士山の神様として木花之佐久夜毘売命が一般的に出てくることから、室町時代末期から江戸時代初期にかけて富士山の神様は木花之佐久夜毘売命に統一されたものと思われます。

木花之佐久夜毘売命は、『古事記』『日本書紀』の日本神話に登場する神様で、その名の通り桜の花のように大変美しい神様です。ですから、天上界を統治していた天照大神が地上界に孫の瓊々杵尊を降臨させると、瓊々杵尊は木花之佐久夜毘売命に一目惚れをして求婚されました。木花之佐久夜毘売命の父神大山津見神は、瓊々杵尊の寿命が岩の如く長く続き、桜が咲き乱れるほど繁栄するようにと、姉の磐長姫も一緒に娶らせましたが、磐長姫が大変醜かった為、磐長姫を返して、美しい木花之佐久夜毘売命だけを娶りました。

木花之佐久夜毘売命は瓊々杵尊との間に子を授かりますが、余りにも早い懐妊に瓊々杵尊は疑念を抱きました。これを知った木花之佐久夜毘売命は大変悲しみ、戸がない産屋に火を放ち、そこで出産するのでした。そして、無事生まれたのが火照命・火須勢理命・火遠理命の三神です。このことにより木花之佐久夜毘売命は安産の守護神としても信仰を集めています。

会長挨拶用  
QRコード9/6の  
出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
57名	56名	48名	85.71%	100%

※やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

## 欠席者（8名）

勝間田太住君・小早川豊一君  
小野篤之君・大和田浩二君  
斉藤礼志君・芹澤正明君  
嶋田泉太郎君・山内強嗣君



奉仕を通じて平和を  
Peace through Service

次 回  
9月20日の  
例 会

★12:30点鐘  
★ホテル御殿場館21  
★新世代のための月間にちなんで  
新世代委員会

## 卓話 「富士山の世界文化遺産登録に向けて」(概要)



静岡県世界遺産推進課  
主査

大村 章 仁 様

静岡県では、国や山梨県、関係市町村等と連携し、富士山の世界文化遺産登録の取組を進めています。本年1月に日本政府からユネスコへ推薦書が提出され、8月29日から9月5日にかけて諮問機関イコモス（国際記念物遺跡会議）による現地調査が行われました。本日は、世界遺産登録に向けての現在の取組について説明します。

世界遺産とは、1972年にユネスコで採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」（世界遺産条約）に基づき、世界遺産リストに登録されている資産のことです。世界遺産条約の目的は、世界の貴重な文化・自然遺産を保護・保全することにより、人類共通の財産として後世に継承するところにあります。

世界遺産に登録されるためには、世界遺産にふさわしい「顕著な普遍的価値」を証明する必要があります。この価値を証明するためには、ユネスコが定める評価基準に適合することを証明しなければなりません。また、資産を適切に保護・管理するための計画や管理体制を整える必要があります。

ユネスコに提出した推薦書では、富士山の世界文化遺産としての価値について、「信仰の対象」「芸術の源泉」を軸として説明しています。富士山は、山岳に対する固有の文化的伝統を表しているとともに、その美しい姿から文学・美術など様々な創作活動の題材となり、「芸術の源泉」となってきました。その結果、世界的な「名山」としての景観を確立したと、顕著な普遍的価値を証明しています。この富士山の価値を表すものとして、富士山域を含め25件の構成資産を選定しました。

「信仰の対象」の側面に基づく構成資産としては、山頂の信仰遺跡、各登山道をはじめとして、静岡県側では、山宮浅間神社、富士山本宮浅間大社などがあげられます。山宮浅間神社は、噴火を繰り返す富士山の力を畏れた古代の人々が、富士山を眺望できる地点に本殿を造らず、遥拝所を設けたものです。富士山本宮浅間大社は、全国に1300余りある浅間神社の総本宮で、9世紀初頭に山宮浅間神社から遷されたと伝えられます。また、登山道の起点に位置する村山浅間神社、須山浅間神社、富士（須走）浅間神社なども構成資産に含んでいます。

山梨県側では、北口本宮富士浅間神社をはじめとして、富士五湖、忍野八海などを信仰の側面に基づく構成資産としています。

また、本栖湖と三保松原は「芸術の源泉」となった展望景観として構成資産としています。写真家・岡田紅陽が本栖湖で撮影した逆さ富士の写真が「湖畔の春」と名づけられ、現在1000円札のデザインとして使われています。また、三保松原は富士山を描く際の典型的な構図に含まれる景勝地として、数多くの芸術作品の視点場・舞台となり、歌川広重の絵画などに描かれました。

富士山の価値を将来にわたって確実に保護していくためには、行政機関だけではなく、所有者、民間団体、地域住民が一体となって保存管理を進める必要があります。そこで「包括的保存管理計画」を策定しました。また、将来にわたる富士山の価値の継承を期し、世界遺産登録に向けた取組を広く国民運動として展開するために、本年2月23日に「富士山世界文化遺産両県県民会議」が発足しました。さらに、環境にやさしいトイレの整備や、清掃活動、植樹活動などの民間ボランティアの活動により、美しい富士山を守るための取組が進んでいます。

世界遺産登録は、富士山を将来にわたって守っていくためのスタートです。今後訪問者の増加が予想される中で、確実な保護と観光交流などの振興の間でバランスを図っていくことが課題となります。日本の宝である富士山を世界の宝とし、富士山の世界遺産登録を実現させるため、引き続き皆様の御理解と御協力をいただきたいと思います。

### 8/23のメーキャップ

8月10日	裾野 R C	山内強嗣君
8月11日	富士山清掃	稲葉博之君
8月11日	富士山清掃	勝又 洋君
8月11日	富士山清掃	芹澤正明君
8月11日	富士山清掃	鈴木榮一君
8月11日	富士山清掃	山崎伊久雄君
9月2日	地区青少年	秋田悦夫君
9月5日	長泉 R C	豊山 篤君



司会者  
長田富夫君



ソングリーダー  
勝又博文君



出席報告  
大胡田明寿君



会員誕生日  
豊山徹也君・長田吉弘君



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日  
○例会場・事務局/YMCA 東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○高村 繁男  
幹 事 ○臼井 良太  
会報委員長 ○秋田 敬